

#### 4-1 入院患者の転倒・転落発生率

#### 4-2 入院患者の転倒・転落による損傷発生率

※入院患者の転倒・転落 入院中の患者の転倒やベッドからの転落は、入院という環境の変化によるものや疾患そのもの、治療・手術などによる身体的なものなどさまざまなものがあります。転落・損害のそれぞれを事例分析することで転倒・転落発生リスクを低減していく取組みが、転倒による傷害予防につながります。(‰は1000分の1を1とする単位です) より低い値が望ましい。

調査実施日	入院延患者数	転倒・転落件数	転倒転落発生率	レベル2以上の損傷発生率	レベル4以上の損傷発生率
2014年04月	13,211	39	2.95‰	2.27‰	0.00‰
2014年05月	13,381	38	2.84‰	2.54‰	0.00‰
2014年06月	13,459	49	3.64‰	3.19‰	0.00‰
2014年07月	14,032	36	2.57‰	2.21‰	0.00‰
2014年08月	13,608	39	2.87‰	2.65‰	0.00‰
2014年09月	13,161	41	3.12‰	2.81‰	0.08‰
2014年10月	14,051	31	2.21‰	1.85‰	0.00‰
2014年11月	13,876	33	2.38‰	1.66‰	0.00‰
2014年12月	13,976	52	3.72‰	2.79‰	0.07‰
2015年01月	14,164	56	3.95‰	3.53‰	0.00‰
2015年02月	13,502	38	2.81‰	2.37‰	0.00‰
2015年03月	14,361	37	2.58‰	2.23‰	0.00‰
2015年04月	13,713	42	3.06‰	2.70‰	0.07‰
2015年05月	14,480	57	3.94‰	3.59‰	0.14‰
2015年06月	14,293	39	2.73‰	2.03‰	0.07‰
2015年07月	14,552	45	3.09‰	2.68‰	0.07‰
2015年08月	14,919	55	3.69‰	3.15‰	0.00‰
2015年09月	13,850	36	2.60‰	2.09‰	0.00‰
2015年10月	14,767	50	3.39‰	2.23‰	0.00‰
2015年11月	14,480	58	4.01‰	3.38‰	0.14‰
2015年12月	14,583	44	3.02‰	2.33‰	0.14‰
2016年01月	14,724	39	2.65‰	2.11‰	0.00‰
2016年02月	14,221	58	4.08‰	2.88‰	0.07‰
2016年03月					

(参考) QI推進事業参加病院の転倒・転落発生率 2013年度 平均発生率 2.57‰(前年比+0.02)  
2014年度 平均発生率 2.81‰(前年比+0.24)

QI推進事業参加病院のレベル4以上の損傷発生率

2013年度 平均発生率 0.05‰(前年比±0)  
2014年度 平均発生率 0.05‰(前年比±0)